

第14号

ふれあいネットワーク

社協だより

平成24年1月15日発行

平川市社協基本理念

『地域の人たちと共に考え、共に築き、共に歩む福祉社会を目指します』



“一輪車へ懸ける妖精たち”
(平成23年度平川市児童館まつり)



社会福祉法人 平川市社会福祉協議会

編集
と
発行

- 事務局
平川市柏木町藤山16-1
(平川市健康センター内)
TEL44-5937 FAX44-4574
URL:<http://www.hirasyakyo.org/>
- 尾上事業所
平川市猿賀南田96-3
(平川市尾上地域福祉センター内)
TEL57-5311 FAX57-5313
- 碓ヶ関事業所
平川市碓ヶ関三笠山120-1
(平川市碓ヶ関地域福祉センター内)
TEL45-2725 FAX45-2782

11月27日に平川市健康センターに於いて、児童館まつりが開催されました。当日は、オープニングセレモニーのパオパオバルーンを初め、華麗な舞の一輪車ショー、子ども広場、体験コーナーや模擬店とお楽しみゲーム等で多くの参加者の方が楽しみました。



この広報紙は、皆様の会費と赤い羽根共同募金の配分金で作成されました。

新年明けましておめでとうございます

昨年中は、格別のご厚情を賜り厚くお礼申し上げます。
本年も市民の皆様方の心の支えになるよう頑張ります
ので、ご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



社会福祉法人
平川市社会福祉協議会

会 長 外川三千雄

新しい年を迎え、謹んで年頭のご挨拶申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、3月11日に発生した東日本大震災の復旧と復興の1年であったと思います。震災の犠牲になられた方々に対しましては、謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に対しましては、衷心よりお見舞いを申し上げます。

本会では、多くの市民の皆様方の善意を賜り、被災地へ義援金を送金させていただきました。

また、多くのボランティアの方々のご協力と企業・団体等からの救援物資の協賛を賜り、被災地でのガレキ撤去作業や炊き出しボランティア活動を実施いたしました。

なお、八戸市、野田村、陸前高田市の災害ボランティアセンターへは、復旧支援のため、本会の職員を派遣いたしました。

つきましては、一日も早い復興のために、今後も被災地へのボランティア活動を継続して参りますので、市民の皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、わが国においては、本格的な少子高齢社会の到来、核家族化や単身世帯の増加など家族意識の変容が進む中、地域社会では人々のつながりの希薄化、さらには不安定な経済情勢を背景に、社会的孤立や生活苦による不安、介護や子育てへの不安等、多様な課題を抱えています。

このような状況にあって、安全で安心な福祉のまちづくりの推進と、住民同士の助け合いや支え合いにより、人と人との「絆」を強くすることが、益々重要となっております。社会福祉協議会は、市民の皆様方を主体として、市や関係機関・団体と連携を図りながら、子どもから高齢者まで「地域の人たちと共に考え、共に築き、共に歩む福祉社会」の実現を目指し、鋭意努力をしていかなければならないと考えております。

今年も、社会福祉協議会が皆様方のご期待に沿えるよう、役職員が一丸となって取り組んで参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

最後に、市民の皆様が、今年の干支の「龍」のように、大空へ飛躍できる年になるよう、ご祈念をいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



他	同	同	監	常	同	同	同	同	同	理	副	会
評	同		事	務	同	同	同	同	同	事	会	長
議				理	同	同	同	同	同		長	
員	柴	小	古	白	佐	藤	櫻	成	佐	清	大	今
・	田	田	川	戸	々	田	庭	田	藤	藤	黒	外
職	幸	切	欽	一	木	敏	正	和	順	盛	正	三
員	一	忠	一	好	和	彦	紀	博	一	正	勝	千
一		一			子							雄

平成二十三年度 平川市長寿福祉大会

平川市長寿福祉大会(平成二十三年九月十九日)が、平川市文化センターにおいて開催されました。

永年にわたり社会福祉活動にご尽力された功労者の方々や多年にわたる寄付継続者に対して、平川市社会福祉協議会長より表彰状と感謝状が贈呈されました。

受賞者の皆様、おめでとございます。(順不同・敬称略)

【表彰の部】

第四号表彰(社会福祉事業協力者)

野崎 榮子(南田中)・工藤けい子(八幡崎)

第五号表彰(十五年以上の在職職員)

山田 志乃(社協職員)

齋藤 咲子(社協職員)

奈良 陽春(社協職員)

第六号表彰(大口寄付)

碓ヶ関赤十字家庭看護法奉仕団

【感謝の部】

第二号感謝(大口寄付)

古川 光顯(高木)・平川市老人クラブ連合会



平川市長寿福祉大会金婚長寿祈願祭

青森県社会福祉協議会創設六十周年記念 第六十回青森県社会福祉大会

青森県社会福祉協議会創設六十周年記念・第六十回青森県社会福祉大会(平成二十三年十一月十五日)が、青森市文化会館において開催されました。

永年にわたり地域福祉の発展に寄与された方々や多年にわたり共同募金運動にご協力された方々に対して、青森県社会福祉協議会長並びに青森県共同募金会長より表彰状が贈呈されました。

受賞者の皆様、おめでとございます。(順不同・敬称略)

【青森県社会福祉協議会長表彰】

清藤 盛正(民生委員)・船水 徳生(社協職員)

工藤 清満(社協職員)・秋元寿志子(社協職員)

小田桐世紀子(社協職員)

【青森県共同募金会長表彰】

・十年以上の奉仕功労者

亀山 勲(駅前町会長)

中畑 運市(上一町会長)

大黒 正勝(平成町会長)

齋藤 毅(平田森町会長)

奈良 清蔵(おかりや町会長)

・二十年以上の業務従事者

船水 徳生(社協職員)・工藤 清満(社協職員)



清藤盛正民生委員の受賞者代表謝辞

平川市ボランティア市民活動 センターの状況について

1、八戸市災害ボランティアセン ターへ派遣（2泊3日）

- ・ 期日 3月14日(月)～3月16日(月)
- ・ 職員 地域福祉課長 工藤
- ・ 期日 3月18日(金)～3月20日(日)
- ・ 職員 地域福祉課主査 佐藤
- ・ 期日 3月28日(月)～3月30日(水)
- ・ 職員 地域福祉課主査 武田

2、岩手県野田村災害ボランティ アセンターへ派遣（5泊6日）

- ・ 期日 4月17日(日)～4月22日(金)
- ・ 職員 地域福祉課長 工藤

3、岩手県野田村へボランティア の派遣（日帰り）

- ・ 期日 5月29日(日)
- ・ 平川市社協職員 24名
- ・ 平川市V連会員 8名
- 合計 32名

4、岩手県野田村災害ボランティ アセンターへ派遣（5泊6日）

- ・ 期日 6月6日(月)～6月11日(土)
- ・ 職員 地域福祉課長 工藤

5、岩手県山田町炊き出しボラン ティア（日帰り）

- ・ 期日 7月9日(土)
- ・ 場所 山田町保健福祉センター
- ・ 参加者 29名
- ・ 職員 地域福祉課 武田・佐藤

6、岩手県宮古市炊き出しボラン ティア（日帰り）

- ・ 期日 8月21日(日)
- ・ 場所 宮古市仮設住宅
- ・ 参加者 9名
- ・ 職員 地域福祉課 武田



▶「やーやどー」
ねぷた囃子を披露
する三笠苑職員

7、平川市ボランティア市民活動 センター推進委員会の研修会（日 帰り）

- ・ 期日 10月15日(土)
- ・ 場所 山田町災害ボランティア
センター、保健福祉セン
ター
- ・ 参加者 11名
- ・ 職員 地域福祉課 武田

8、岩手県宮古市田老地区仮設住 宅復興支援ボランティア（日帰り）

- ・ 期日 11月5日(土)
- ・ 場所 宮古市田老地区仮設住宅
- ・ 参加者 2名
- ・ 職員 地域福祉課 武田

9、岩手県陸前高田市災害ボラン ティアセンターへ派遣（7泊8日）

- ・ 期日 11月11日(金)～11月18日(金)
- ・ 職員 地域福祉課 武田



山田町沼崎町長へ義援金を
手渡す三笠苑赤平事務局長

各団体による 復興支援活動

1、岩手県山田町炊き出しボラン ティア（1泊2日）

- ・ 団体名 平川市商工会青年部・
西目屋村社協・南田温
泉ホテルアップルラン
ド
- ・ 期日 9月4日(日)
- ・ 場所 山田町御蔵山
- ・ 参加者 19名（青年部・アッ
プルランド社員）
- ・ 職員 地域福祉課 武田

2、岩手県山田町炊き出しボラン ティア（日帰り）

- ・ 団体名 社会福祉法人三笠苑
職員互助会
- ・ 期日 10月15日(土)
- ・ 場所 山田町保健福祉センター
- ・ 参加者 34名

3、岩手県陸前高田市ガレキ撤去 ボランティア（日帰り）

- ・ 団体名 尾上職人組合
- ・ 期日 11月5日(土)
- ・ 場所 陸前高田市
- ・ 人数 8名

救 援 物 資

(順不同・敬称略)

- ▶ 匿名 (うちわ8本)
- ▶ 相馬美保子 (CDラジカセ3台)
- ▶ 匿名 (不織布マスク50枚、殺虫剤2本、ハエトリリボン10本、T字カミソリ15本、うちわ14本、顔そり用カミソリ15本)、
- ▶ 佐藤良子 (うちわ10本)
- ▶ 今井宏規 (サンダル、女性用サンダル、子供用サンダル)
- ▶ 田中禮子 (扇風機1台)
- ▶ 小山内義通 (4,000円)
- ▶ カサイ食品センター (うちわ362本、ジュース200本)
- ▶ 桑田純也 (扇風機1台)
- ▶ 緑青園 (うちわ356本、ビール350ml24本、マスク1,000枚)
- ▶ 大和田和子 (自転車2台)
- ▶ チョウエイ (小型石鯛1,000個)
- ▶ 津軽みらい農協 (りんご・ジョナゴールド14箱500個)
- ▶ 駒井信子 (りんご・ふじ1箱40個)
- ▶ ホテルアップルランド (保冷車・運転手付き無償貸与)
- ▶ 碇ヶ関開発 (ぜんまい等の山菜9.0kg)
- ▶ 水木精肉店 (牛バラ肉20kg)
- ▶ 佐藤昭子 (みそ7kg)
- ▶ 三笠ケアセンター (ポケットティッシュ300個)
- ▶ 古川美穂子 (2トントラック1台無償貸与)
- ▶ 葛西健吾 (2,000円)



平川市商工会青年部 部長 葛 西 康 人

平川市商工会青年部では、宮城県石巻市以来2回目となる炊出し支援事業を9月4日に岩手県山田町において、西目屋村社協、南田温泉ホテルアップルランドと合同で実施しました。

今回炊出しを実施した9月時点で山田町では避難所の閉鎖が進み、必要な物資は間に合うような状況であるとの事でした。しかし、従来から住民の語らいの場として機能していた居酒屋などの飲食店が流失しているとの情報から、お酒が飲めて老若男女が楽しめるお祭り出店風の炊出しを実施しました。

焼き鳥や焼きそば、フランクフルト等、用意した300人分はあっという間になくなり、子供たちを飽きさせないようにと実施した輪投げや吹き矢コーナーは、大人にも参加していただき大変好評でした。

今後の商工会青年部の被災地支援の方向性としては、被災地のニーズをしっかりと把握したうえで、可能な限りの支援を継続し、復興へ少しでも力になれるよう努力していきたいと考えております。

社会福祉法人三笠苑 職員互助会 会長 富 谷 正 澄

三笠苑職員互助会では、被災された方々を少しでも支援したいという思いから、10月15日、岩手県山田町で炊き出しボランティアを実施しました。

当日は、時折雨の降る不安定な天候ではありましたが、スタッフ40名で、おでん、焼きそば、スパカレー、焼き鳥、つくね、フランクフルト、漬物等1,800食分とリンゴ、缶ビール、缶ジュース、箱ティッシュ等を被災者の方々へ提供させていただきました。

また、担ぎねぶたを前に、囃子の生演奏やよされ民謡の披露の他、全職員からの義援金と利用者の方々が折ってくれた千羽鶴を沼崎町長へ直接手渡す事が出来ました。

地元の方々からは「ありがとう」「お囃子は元気が出るね」等の言葉や笑顔をいただき、微力ではありますが、やってよかったと感じています。

最後に、計画実施にあたり、ご協力いただいた各種団体の皆様へ感謝を申し上げます。今後も形はどうあれ、復興支援を継続的に実施していきたいと考えております。

各種会合や研修会、イベントで講師を頼みたいが、どこに連絡すればよいのかわからないといった悩み事はございませんか？福祉の制度や事業について聞きたい事はございませんか？住みよい地域を一緒に築きませんか？



平川市社協では、 福祉情報出前講座をはじめます。



平川市社協では、町内会や各種団体からの要望により福祉に関する情報の提供を目的に福祉情報出前講座を実施いたします。出前情報講座では、事前問い合わせの内容により平川市社協の職員派遣や専門機関等との斡旋や調整を行います。

○どうした方が利用できるの？

平川市内の方や団体の会合であれば、誰でも利用できます。（※）

例）町内会、団体（連合・地域・単位）、学校、各種施設、サロン、サークル等

○時間や曜日の制限はあるの？

社協職員の場合は、何曜日でも結構ですので早めにご連絡下さい。開催時間についても柔軟に対応できます。（※）

○費用がかかるの？

社協職員の派遣は、費用がかりません。（※）

※ 外部機関斡旋の場合は、その機関との調整が必要となります。

●これまでの派遣実績

町会単位ほのぼの交流協力員研修会、町会ふれあい交流会、小学校総合学習
福祉会・福祉部研修会

●これまでの派遣内容

二ズキャッチシステム、災害・減災について、車いす体験、アイマスク体験、
高齢者疑似体験、介護予防体操（てんとう虫体操）、事業・制度各種説明

●外部講師等調整内容

昔語り講師、昔の遊び講師、点字講習斡旋、妊婦体験事業

社協の備品貸出しも行っています

焼きとり機、たこ焼き機、わたあめ機、
ポップコーン機、室内ゴルフセット、
ペタンク、体験用車イス、アイマスク、
高齢者疑似体験セット ほか

お気軽にご相談
ください。

担当課 平川市社会福祉協議会
地域福祉課

TEL 44-5937

教育支援資金貸付制度のご案内

世帯の中で学校教育法に規定する高等学校、高等専門学校、短期大学、大学等に修学する方がいる場合、必要な経費の貸付を行っております。

また、すでに在学している子供さんがいて家庭の生活状況が変わった場合は、年度途中で受けても受付をいたします。

ただし、他制度優先のため、日本学生支援機構等の貸付制度が受けれない方が対象となります。

詳細について、下記の表をご覧ください。

※申込用紙等の書類は、平川市社会福祉協議会各事業所にありますのでご相談下さい。

◎教育支援資金

☆修 学 費

対 象 世 帯	低所得世帯
貸 付 限 度	別表1による
交 付 方 法	分割交付
据 置 期 間	卒業後6ヵ月以内
償 還 期 間	別表1による
貸 付 利 率	無利子
受 付 時 期	・新入学生については、合格決定（推薦入学を含む）時期から受付。 ・中途入学者及び在学中の者は、随時受付。
貸 付 期 間	・新入学生については、入学時期より卒業月まで、在学生等については市町村社協受付月より卒業月までを貸付期間とする。
貸 付 対 象	・学校教育法に定める学校（高校、高専、短大、大学及び専修学校）に入学する、または、在学している場合。専修学校高等課程は高等学校、専門課程は短期大学の扱いとする。
使 途 目 的	修学に必要な経費 ・授業料、学校納入諸経費、交通費 ・自宅外の場合は寮費、アパート代、生活費等
必要な添付書類	・新入学生の場合は、合格通知書の写し ・中途入学者または在学者については、在学証明書 ・教育支援資金使途明細書

※母子寡婦世帯については、母子寡婦福祉資金で同様の貸付を行っております。（問い合わせ先 平川市福祉課こども家庭係）

◎就学仕度費

入学に際し、入学金等学校に納入する経費や制服、体育着、教科書等で一括して購入するものが対象となります。

対 象 世 帯	低所得世帯
貸 付 限 度	500,000円以内
交 付 方 法	一括交付

別表1 教育支援資金貸付限度額及び償還期限

学校種別	金 額 ・ 償 還 期 限
高 等 学 校	貸 付 限 度 額 月35,000円以内
	償 還 期 限 8年以内
高等専門学校	貸 付 限 度 額 月60,000円以内
	償 還 期 限 10年以内
短 期 大 学	貸 付 限 度 額 月60,000円以内
	償 還 期 限 10年以内
大 学	貸 付 限 度 額 月65,000円以内
	償 還 期 限 15年以内

※高等学校には、専修学校高等課程を、短期大学には、専修学校専門課程を含みます。

本貸付制度の詳細については、担当課までご相談下さい。 平川市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 44-5937

赤い羽根共同募金



ご協力ありがとうございました。

平成23年10月1日からスタートいたしました「赤い羽根共同募金運動」は、市民の皆様及び関係団体のご理解とご協力により、多額の尊い寄付金が寄せられ、今年度の運動も終わることができました。

募金いただきました市民の皆様と運動中に各世帯に訪問された町会関係者及び奉仕者の方々に深く感謝を申し上げます。

また、各地域において実施いたしました街頭募金活動にご協力いただきました小学生・中学生・福祉団体の皆様方にも深く感謝を申し上げます。



小学生福祉体験キャンプ（緑青園）



平成町会ふれあいホットサロン

募金総額 6,098,553円
目標額 5,940,000円
達成率 102.66%
(平成23年12月28日現在)

○募金内訳
戸別募金 (8,458世帯) 5,845,884円
職域募金 (21件) 49,781円
募金箱 (55ヶ所) 55,079円
街頭募金 (6ヵ所) 50,727円
学校募金 (22校※保育園含む) 97,082円

平成22年度配分金による 主な事業

- 老人福祉活動費 620,000円
 - 一人暮らし高齢者会食サービス
 - 一人暮らし高齢者リフレッシュ事業
- 障害児・者福祉活動費 320,000円
 - 障がい者通園助成事業
 - 愛の輪レクリエーション開催事業
- 児童・青少年福祉活動費 690,000円
 - ボランティア推進校事業
 - 小学生・中学生福祉体験キャンプ事業
 - ファミリーサポートセンター事業
- 福祉育成・援助活動費 1,540,000円
 - 社会福祉大会事業
 - 地域ふれあい交流会事業
 - ふれあいいいききサロン事業
 - 地域福祉懇談会事業
- ボランティア活動育成事業費 170,000円
 - ボランティア連絡協議会助成事業
 - ボランティア市民活動センター事業
- 広報調査活動費 470,000円
 - 社協広報誌発行事業・パンフレット作成



NHK 歳末たすけあい義援金事業
「手をつなぐ親の会・母子会合同クリスマス会」

平成23年度平川市社会福祉協議会会費実績

平成23年12月28日現在

町会名	世帯数	金 額	町会名	世帯数	金 額	町会名	世帯数	金 額	町会名	世帯数	金 額
大 光 寺	272	263,500円	新 館	100	100,000円	西 の 平	77	77,000円	日 沼	153	152,500円
本 町	360	360,000円	唐 竹	312	312,000円	光 城	205	195,800円	みなみの	98	100,000円
小 和 森	120	120,000円	広 船	195	195,000円	平 成	200	200,000円	駅 前	86	86,000円
荒 田	54	54,000円	小 国	40	40,000円	南 田	32	32,000円	高 田	43	43,000円
杉 館	101	101,000円	葛 川	40	40,000円	金 屋	238	237,000円	山 の 上	40	40,000円
館山・松崎	124	124,000円	切 明	20	20,000円	南 田 中	324	299,400円	おかりや	20	21,000円
苗 生 松	82	60,000円	平 六	12	12,000円	李 平	136	132,000円	仲 町	32	36,000円
館 田	185	185,000円	温 川	5	5,000円	高 木	296	295,000円	下 町	36	36,000円
松 館	49	49,000円	井 戸 沢	17	17,000円	尾 上	194	192,300円	上 一	47	47,000円
柏 木 町	443	443,000円	大 木 平	12	12,000円	新 屋 町	153	154,100円	上 二	81	88,000円
大 坊	179	179,000円	一 本 木	18	18,000円	南 田	46	46,000円	川 向	46	46,000円
原 田	118	117,500円	尾 崎	309	309,000円	猿 賀	312	309,100円	三 笠	35	36,000円
岩 館	103	103,000円	新 屋	351	351,000円	中 佐 渡	87	86,000円	十 六 夜	139	143,000円
石 郷	101	50,000円	平 田 森	123	123,000円	長 田	40	39,500円	古 懸	131	133,000円
向 陽	168	112,000円	町 居	293	298,000円	八 幡 崎	163	161,000円	久 吉	85	85,000円
三 町 会	110	110,000円	向 野	20	20,000円	新 山	91	96,500円	湯 の 沢	8	8,000円
沖 館	208	206,500円	藤 野	102	100,700円	蒲 田	51	51,000円			
合 計			世 帯 数			8,471世帯			金 額		
									8,314,400円		

○企業・団体会費 57,000円(各3,000円)

平川市遺族会・平川市連合婦人会・東奥信用金庫尾上支店

尾上郵便局・いとう外科内科クリニック(尾上)・碓ヶ関地区婦人会

碓ヶ関地区更生保護女性会・碓ヶ関開発㈱・(株)イカリ食品工業(碓ヶ関)

ヘッチョ仕出し店(碓ヶ関)・新しや(碓ヶ関)・中田新聞販売店(碓ヶ関)

白戸石油(碓ヶ関)・碓ヶ関葬祭・北平商店(碓ヶ関)・長栄堂菓子店(碓ヶ関)

加藤米穀店(碓ヶ関)・福島建具店(碓ヶ関)・青い森信用金庫碓ヶ関支店

平成23年度も平川市社会福祉協議会会費納入についてお願いしたところ、市民の皆様並びに各企業・団体より多数のご理解とご賛同をいただき、誠にありがとうございました。

社協会費は、地域福祉の推進を目的とした本会の事業並びに町会や福祉会・福祉部といった小地域福祉活動助成金等へ充当する貴重な財源として、有効に活用させていただきます。

「東日本大震災」義援金について (平成23年12月28日現在)

昨年、3月11日に発生しました「東日本大震災」は、各地に未曾有の被害をもたらし、いまだに終息していない状況にあります。

平川市共同募金委員会では、平川市、平川市社会福祉協議会、平川市行政委員連絡協議会の協力を得て、市内の全世帯に募集チラシと封筒を配布して、義援金のお願いをいたしました。

市民の皆様からは、多額の善意が寄せられました。被災された方々の一日も早い復興を願って、義援金を送金いたしました。本当にありがとうございました。

なお、中央共同募金会並びに青森県共同募金会では、当初は9月30日まででしたが、**平成24年3月31日**まで延長されました。今後も、本会の3事業所の窓口で受付をいたしますので、皆様の善意をお寄せ下さるようよろしくお願い申し上げます。

また、送金額は、下記のとおりとなりましたことをご報告いたします。

※義援金内訳	戸別募金	平賀地域	4, 8 0 0世帯	4, 5 2 3, 4 7 0円
		尾上地域	2, 4 2 5世帯	1, 8 1 8, 7 2 3円
		碓ヶ関地域	8 6 4世帯	6 3 7, 8 0 5円
	事務局受付分	個人	2 8名	2 3 8, 4 0 0円
		団体	2 8団体	1, 4 0 7, 5 5 7円
	街頭募金(4月15日実施)	4ヶ所		7 0, 1 5 1円
	募金箱	5ヶ所		4 3, 5 8 6円
	合 計			8, 7 3 9, 6 9 2円

※送金先内訳	中央共同募金会	(県外の被災地へ送金)	8, 3 7 6, 5 5 5円
	青森県共同募金会	(県内の被災地へ送金)	3 6 3, 1 3 7円
	合 計		8, 7 3 9, 6 9 2円

善意

平成23年7月～平成24年1月までに善意を寄せられた方々に厚くお礼申し上げます。（受付順・敬称略）

<団体>

平川市商工会（チャリティー慰安会収益金）	30,324円
天台宗一隅を照らす運動陸奥教区本部（青森福祉大会協力金）	500,000円
平川市農業委員会（ひらかわフェスタ2011収益金）	28,684円
東奥信用金庫尾上支店合同貯金会（チャリティーパーティー収益金）	47,399円
柏木町町会	10,000円
碓ヶ関赤十字家庭看護法奉仕団（市民文化祭バザー収益金）	5,498円
蓮乗院（除夜の鐘浄財）	12,730円
平川市老人クラブ連合会（チャリティ芸能発表会収益金）	182,910円

<物品寄贈>

匿名	ポータブルトイレ、シャワーチェアー（中古）	各1台
葛西 守（南 田）	手動ギャジベッド（中古）	1台
福田ハツエ（十六夜）	小説等の書籍（中古）	776冊
谷川 久男（小和森）	紙おむつ、尿とりパッド等	多数
広船小学校	プルタブ	181kg
NPO法人津軽平野と大地の会	フードバンクだいち	米 60kg



J A津軽みらい尾上トマト部会
東日本大震災義援金贈呈式



東奥信用金庫尾上支店
チャリティーパーティー収益金贈呈式



平川市老人クラブ連合会
チャリティ芸能発表会収益金贈呈式



平川市農業委員会
ひらかわフェスタ2011収益金贈呈式